

## 岩手県小児・周産期医療協議会の専門部会の設置について

### 1 要 旨

周産期医療や小児医療を取り巻く課題が増大している現状を踏まえ、「岩手県小児・周産期医療協議会」で総合的・一体的な議論をすることに加え、それぞれの医療分野ごとに議論を深める必要があることから、協議会設置要綱第 7 条の規定による検討部会において、次期保健医療計画策定に向けた検討等を行うこととする。

### 2 設置する専門部会

#### (1) 周産期医療の専門部会

現在の保健医療計画（H30～R5 年度）の策定に向けた検討過程において、「周産期医療体制整備計画検討部会」を既に設置しているものであるが、計画策定後は休止していることから、同部会を「周産期医療体制等検討部会（仮）」とした上で、今後、次期保健医療計画（R6～R11 年度）の策定に向けた検討過程において会議を開催していく。

#### (2) 小児医療の専門部会

小児医療に係る施策の進捗を踏まえた課題抽出及び対応案の検討を行うとともに、周産期医療分野と同様に、次期保健医療計画策定に向けた検討を行うため、新たに「小児医療体制等検討部会（仮）」を設置する。

### 3 進め方（案）

#### (1) 第 1 回の開催予定

両部会とも、4～6 月に第 1 回を開催する方向で進める。

#### (2) 専門部会の部会委員の選出

協議会要綱第 7 条第 2 項の規定において会長が指名することができることとされており、別途選出すること。

（委員数のバランスにより、各委員の専門とする医療の部会委員とならない場合もあること。）

#### (3) 第 1 回の開催に向けた調整

ア 周産期医療の専門部会については、前回医療計画の検討時と同様に、令和 4 年度において独自の受療動向調査を実施すること等について協議する予定。

イ 小児医療の専門部会については、チルドレンズ・ヘルスケアとの役割分担などを踏まえながら、協議事項を調整していく予定。